

先進事例 紹介

外国人向け応急手当教材の作成と応急手当講習の実施について

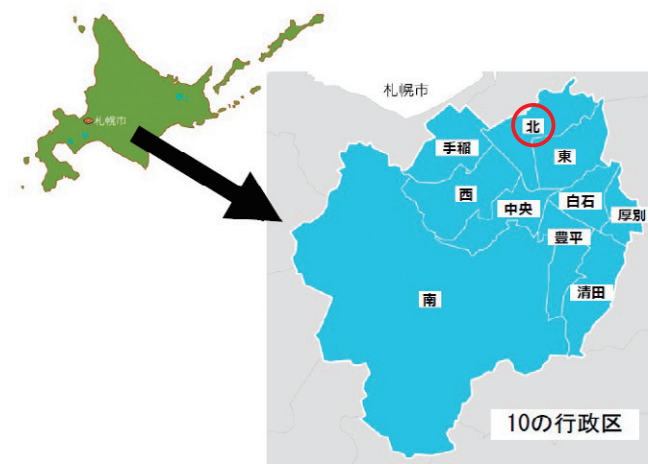
北海道 札幌市北消防団

1 札幌市の消防団組織について

北海道の道庁所在地である札幌市は、石狩平野の南西部に位置しています。東西に42.3km南北に45.4km広がっており、約1,121.26km²の面積があります。人口は約195万人と全国で4番目に多い政令指定都市であり、10の行政区に分かれています。

札幌市の消防団組織としては、各行政区に団・本部があり、10消防団、10本部、72分団で構成しています。団員は平成28年7月1日現在、市全体で1,834名在籍しています。

管内区域図



2 背景

札幌市北消防団は札幌市の北区を所管しています。北区には北海道大学があり、周辺には外国人留学生や研究者、その家族が多く居住していることから、外国人居住者数が市内で最も多いという特徴があります。

地域に住む外国人の方は、家族にもしものことがあった際の対処方法に不安があるのではないかと。また、対処方法を知りたくても、知る手段がないのではないかと考えられたことから、不安を取り除くため、情報発信を行うこととしました。

3 教材の作成

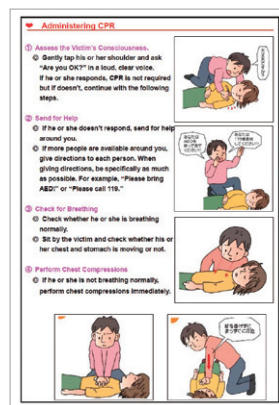
外国人の方が理解しやすい教材として、英語版の応急手当のテキストと、心肺蘇生法の動画を活用しました。これらの教材は、平成26年度、札幌市北消防署と協力

して作成したものです。

(1) 英語版応急手当のテキスト

内容は、札幌市消防局で作成している「とっさの時の救急ガイド」というテキストを、英語に直したものとなっており、全9ページで構成されています。

作成方法としては、はじめに、テキストの日本語を英語が得意な大学生にお願いして英訳してもらった後、それを救急救命士の資格を持つ消防署員に關係する英語の文献等を参考に校正してもらい作成しました。



英語版の応急手当のテキスト

(2) 英語版心肺蘇生法の動画「Video (Administering CPR)」

心肺蘇生法の流れを、「意識の確認」、「助けを呼ぶ」等の段階ごとに分けて撮影し、約13分間の動画を作成しました。

団員の動作内容は英語のナレーションで説明し、団員の「あなた、AEDを持ってきてください」といったセリフや、AEDが発する「ショックが必要です」等のアナウンスに対しては、日本語に合わせて英語のテロップを入れました。

外国人の方が日本で救命動作ができるようにするため、団員の発するセリフは、あえて日本語にしています。



動画「Video (Administering CPR)」

4 講習会の内容について

本団では平成24年度から27年度まで、毎年留学生向けの講習会を実施しており、毎回約10名が参加してきました。本稿では、平成27年度に実施した講習会の内容について紹介します。

(1)参加者の募集

平成27年度は、北海道大学国際本部に御協力いただき、北海道大学の留学生に対して講習会の案内をしました。過去には、藤女子大学の学校祭展示の中で講習会を開催した実績もあります。

(2)講習会のスケジュール

ア 心肺蘇生法動画の視聴

まず、参加者に一連の流れを大まかに把握してもらうため、3(2)で作成した心肺蘇生法の動画を視聴してもらいました。参加者はリラックスしながらも集中して視聴していました。



動画の視聴の様子

イ 団員による展示(実演)

少人数にグループ分けした後、グループごとに団員が心肺蘇生法の実演を行い、参加者に実際の動きを確認してもらいます。説明の際には、外国人の方が日本で対応できるように、「誰か来てください」などの言葉は日本語で、動作のポイントはジェスチャーと英語で説明しました。



団員による実演の様子

ウ 心肺蘇生法の実技訓練

参加者に一人ずつ心肺蘇生法の実技をしてもらい、動作に間違いがあった場合は、その都度指摘し、指導しました。修正のポイントは、私たちが日本語

で話した言葉を、通訳スタッフの方に英訳してもらいました。実技中は質問が飛び交い、参加者はとても積極的に参加してくれていました。



実技訓練の様子

(3)講習会の参加者等

ア 心肺蘇生法動画の視聴

平成27年度の講習会に参加した留学生は11名で、男女比は男性が4名、女性が7名と女性の方が多く参加していました。また、通訳スタッフとして、北海道大学国際本部の職員、長期滞在している留学生が合わせて7名参加しています。

参加者の国籍は中国が4名と多く、他にマレーシア、ドイツ、インドの方等がいました。

5 おわりに

この取組については、今年の6月に開催された第22回全国女性消防団員活性化北海道大会において事例発表をしています。



事例発表の様子

また、今回紹介しました「英語版の応急手当のテキスト」と「心肺蘇生法の動画」は、札幌市の公式ホームページで公開しておりますので、是非一度、御覧ください。

(URL; <http://www.city.sapporo.jp/shobo/kyukyu/firstaid.html>)

なお、当該ページは、札幌市公式ホームページのサイト内検索で「救急ガイド 英語」又は「first aid guide」とキーワードを入れて検索することにより、御覧いただけます。